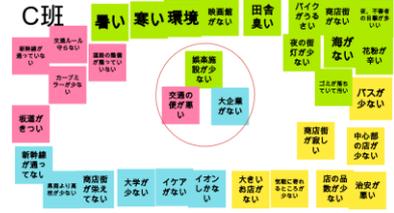


令和4年度 1人1台端末の活用による実践事例

学校名		岡山県立津山高等学校	
実践者等		安井徹人	実践日 令和3年10月21日
実践場面 <small>(教科・科目(単元名)、学校行事等)</small>		情報・情報I (学校設定科目名: SLI) (情報と問題解決)	
対象生徒 (学年等)		普通科1年生40名	
育成を目指す資質・能力		<input checked="" type="checkbox"/> 知識・技能 <input type="checkbox"/> 思考力・判断力・表現力等 <input checked="" type="checkbox"/> 学びに向かう力・人間性等	
分類	授業中	<input checked="" type="checkbox"/> クラウドやアプリの活用 <input type="checkbox"/> デジタルデータの保存 <input checked="" type="checkbox"/> 思考やデータの可視化 <input checked="" type="checkbox"/> データの共有や共同編集 <input checked="" type="checkbox"/> 対話を充実させる活用 <input type="checkbox"/> 思考を促す活用 <input type="checkbox"/> 表現を充実させる活用 <input type="checkbox"/> 課題のやり取りと評価の支援 <input type="checkbox"/> 効率化や省力化 <input type="checkbox"/> その他 ()	
	家庭学習	<input checked="" type="checkbox"/> 振り返り <input type="checkbox"/> 探究 <input checked="" type="checkbox"/> 反転学習 <input type="checkbox"/> 補習・定着	
	実践の内容		
<p>【授業】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 本時の学習内容を確認する。 2 ブレインストーミングやKJ法等の問題解決の手法や手順について確認する。 3 自らの生活を振り返り、学校周辺地域(津山)において、解決すべき問題について考え、分類化する。 <ol style="list-style-type: none"> (1) <u>Mentimeter</u> を用い、<u>学校周辺地域(津山)のプラス点、マイナス点を挙げる。(ブレインストーミングの実践)</u> (2) <u>(1)の活動から出た意見(マイナス点)をもとに、問題を分類化する。(KJ法の実践)</u> (3) 津山をこれまで以上に良い地域にするためには、どのような問題を解決すべきかグループ内で考える。 4 本時の振り返りを行い、次時の学習活動を確認する。 			
		 <p style="text-align: center;">3(1) Mentimeter を活用した ブレインストーミング</p>	
		 <p style="text-align: center;">3(2) Jamboard を活用した KJ 法</p>	
<p>【本時と家庭学習との連動】</p> <p>(本時前)</p> <p><u>解説動画 (Classroom にアップ) を見て、問題解決の手法と手順 (ブレインストーミング、KJ 法) について確認する。</u></p> <p>(本時後)</p> <p><u>授業を通して、わかったこと、気づいたこと、考えたことについて Forms に記述し、授業の振り返りを行う。</u></p>			
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #e0f0ff;">ブレインストーミング</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ アイデアを出す手法の1つ ・ 批判をしない ・ 自由に発想し、自由に発言する ・ 質より量を重視する ・ 他人の意見に便乗し、発展させる <p style="font-size: small; color: red;">自由にアイデアを出すために、この4つのルールが原則となる</p> </div> <p style="text-align: right;">問題解決の解説動画 (スライド)</p>	